

あきたの VOL. 514 2021.3.25 うりいかちの

「福寿草」

表紙の写真は、にかほ市大竹で撮影された写真です。福寿草は雪どけの今頃、春の訪れを感じさせる黄色い花が咲きます。

また、年が明けて最初に咲く花なので、縁起の良い花としても知られており、にかほ市の天然記念物にも指定されております。

水土里ネット秋田では、今年度も第21回「美しく豊かな農村づくり写真コンクール」を開催し、入賞作品が決定いたしました。作品については、本会報誌内でご確認いただける他、同ページにHP「写真コンクール入賞作品」へアクセス出来るQRコードも掲載しております。是非ともご覧下さい。

撮影者／にかほ市土地改良区
竹内 幸男

CONTENT 1 本会第63回通常総会を開催

CONTENT 2 全国水土里ネット表彰式

イメージキャラクター
みどりちゃん



本会第63回通常総会を開催



▲高員会長挨拶

3月12日(金)、本会第63回通常総会が秋田県社会福祉会館で開催され、会員101名(内、委任状45名)が出席した。

開会にあたり高員会長が、「これまでの実績と経験を糧に、先端技術の習得など、更なる技術力の向上を図るとともに、最新の農業政策に関する情報収集と分析を強化して、情勢の変化に的確に対応し、『強い農業』と『活力ある農村』の実現のために、全力を尽くしてまいります」と挨拶を行った。引き続き功労者表彰が行われ、4団体と個人14名が栄えある表彰を受けた。その後、来賓の秋田県知事 佐竹敬久様、東北農

政局長 内田幸雄様、秋田県議会議長 加藤鉦一様よりご祝辞を賜った。

議事では、近田榮一理事長(湯沢市中央土地改良区)を議長に選任し、令和元年度事業報告・貸借対照表・一般会計収支決算書及び財産目録、令和2年度一般会計収支補正予算(理事会専決処分)、令和3年度事業計画・一般会計収支予算等が審議され、これらの議案はすべて原案通り承認並びに可決された。令和3年度事業計画の重点項目として、**(1)農業の成長産業化に向けた支援、(2)国土強靱化に向けた支援、(3)土地改良区体制強化に向けた支援、(4)豊かな農村環境づくりへの支援、(5)活力に満ちた地域活動への支援**が位置づけられた。また、

役員の選任がなされ、役員の新体制が発足した。最後に佐藤専務理事により「決議文」が朗読され、満場一致で採択された。

総会直後には理事・監事による互選会が行われ、会長、副会長や総括監事等を決定した。

なお、表彰者と選任された役員は次の通り。



▲秋田県知事挨拶



▲受賞者

令和2年度秋田県土地改良功労者表彰

団体表彰

【金章】 大潟土地改良区
由利本荘市矢島町土地改良区

【銀章】 秋田市旭川筋土地改良区
潟上市天王土地改良区

個人表彰

阿部成憲(かづの土地改良区監事)、安達英樹(大館市二井田真中土地改良区理事長)、成田栄悦(三種町土地改良区副理事長)、齊藤善悦(河辺郡芝野堰土地改良区理事長)、遠藤直(にかほ市土地改良区総括監事)、細谷悟(秋田県仙北平野土地改良区総務課長)、森元護(秋田県仙北平野土地改良区管理課長)、藤井孝喜(秋田県仙北平野土地改良区管理課長補佐)、佐藤賢一(秋田県雄物川筋土地改良区副理事長)、渡部準一(秋田県南旭川水系土地改良区理事)、千葉勉(湯沢市中央土地改良区副理事長)、西成嘉一(稲川土地改良区副理事長)、鈴木寿(雄勝郡山田五ヶ村堰土地改良区総括監事)、佐々木孝一(羽後町土地改良区理事)

(敬称略)

役 職	支 部・区 域 等	所 属 団 体 名	職 名	氏 名
会 長	仙北支部	秋田県田沢疏水土地改良区	理事長	高貝 久遠
副会長1	平鹿支部	秋田県南旭川水系土地改良区	理事長	藤井 弘道
副会長2	大館・北秋田支部	北秋田市土地改良区	理事長	成田 光弘
専務理事	員外	学識経験者		佐藤 暢芳
常務理事	員外	学識経験者		金森 正広
理 事 1	秋田支部	昭和土地改良区	理事長	南都 武男
理 事 2	山本支部	二ツ井町土地改良区	理事長	石山 金由
理 事 3	鹿角支部	かつの土地改良区	理事長	田口 信一
理 事 4	雄勝支部	雄勝郡山田五ヶ村堰土地改良区	理事長	大坂 芳市
理 事 5	秋田・由利区域	男鹿市	市 長	菅原 広二
理 事 6	由利支部	由利本荘市土地改良区	理事長	三浦 昭夫
理 事 7	鹿角・大館北秋田・山本区域	大館市	市 長	福原 淳嗣
理 事 8	仙北・平鹿・雄勝区域	美郷町	町 長	松田 知己
総括監事	仙北・平鹿・雄勝支部	山城水系土地改良区	理事長	高田 清茂
監 事 1	秋田・由利支部	にかほ市土地改良区	理事長	伊藤 盛雄
監 事 2	鹿角・大館北秋田・山本支部	大館市二井田真中土地改良区	理事長	安達 英樹



▲総会(議事)



▲新役員

決 議

記

- 農業の競争力強化を図るため、農地の大区画化や水田の汎用化・畑地化と農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約を一層推進すること
併せて、スマート農業の効果を最大限発揮できる基盤整備事業への支援を充実すること
- 農村地域の防災・減災対策の強化のため、防災重点農業用ため池等の農業水利施設の適切な保全管理や耐震化対策を計画的に実施するための支援を充実すること
- 土地改良区が、農業・農村をめぐる情勢の変化に的確に対応し、適正な業務運営が図られるように、改正土地改良法の適切かつ円滑な運用のための支援を充実すること
- これらの農業農村整備事業を、現場の要望に応え、計画的かつ円滑に実施するために必要な予算を確保すること

令和3年3月12日

秋田県土地改良事業団体連合会 第63回通常総会
(水土里ネット秋田)

目 次

CONTENTS

本会第63回通常総会を開催	2	おらの自慢っこ~来てくれ!八峰町~(八峰町農林振興課:浅田 善孝)	9
全国水土里ネット表彰式一県内受賞者について	4	ようこそ土地改良区へ(にかほ市土地改良区:竹内 幸男)	10
秋田県土地改良事業団体連合会人事異動発令	4	随想(雄勝郡山田五ヶ村堰土地改良区:小坂 希)	11
令和2年度秋田県土地改良区統合整備推進協議会	5	連合会日誌	11
令和2年度土地改良区体制強化事業	6	水土里レポーターによる写真投稿(湯沢市中央土地改良区:古関 映太)	12
退職される方々からひと言	8	リレー感想文	12
第21回美しく豊かな農村づくり写真コンクール	8	編集後記	12

全国水土里ネット表彰式

— 県内受賞者について —

3月25日(木)、全国水土里ネット第63回通常総会が東京都「全国都市会館」において開催されるが、通常総会后に開催予定であった「全国土地改良功労者等表彰式」「農業農村整備優良地区コンクール表彰式」及び「全国土地改良事業功績者表彰式」については、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する政府方針を踏まえて中止することとなった。

なお、今年度の本県関係の受賞者は次のとおり。

●第62回全国土地改良功労者等表彰

<団体表彰>

かづの土地改良区、北秋田市土地改良区

<個人表彰>

役員 高橋 茂(秋田県雄物川筋土地改良区理事)

職員 菅原 喜博(大館市二井田真中土地改良区事務局長)

●令和2年度農業農村整備優良地区コンクール表彰

【農業振興部門】 農林水産大臣賞 五里合地区(男鹿市五里合土地改良区)

●令和2年度全国土地改良事業功績者表彰

【農林水産大臣表彰】 畠山 清俊(大館市土地改良区理事長)

【全土連会長表彰】 三浦 昭夫(由利本荘市土地改良区理事長)

(敬称略)

秋田県土地改良事業団体連合会人事異動発令

令和3年4月1日付け

【技監級】

▽技監(秋田県農林水産部派遣) 高橋篤史

【部長級】

▽総務企画部長(管理情報部長) 千田忠平 ▽管理情報部長(管理情報部技術長(兼)施設保全班長) 加藤俊逸

▽農地整備部技術長(農地整備部次長(兼)農地整備班長) 佐々木宏幸

【次長級】

▽総務企画部次長(兼)総務・経理班長(兼)政策・広報班長(兼)北事務所長(兼)農村整備班長(総務企画部次長(兼)総務・経理班長) 嵯峨秀樹

▽総務企画部南事務所長(兼)農村整備班長(総務企画部次長(兼)広報・渉外班長(兼)北事務所長(兼)農村整備班長) 阿部淳

▽管理情報部次長(兼)施設整備班長(管理情報部次長(兼)集落環境班長) 伊藤一

▽農地整備部次長(兼)農地整備班長(総務企画部南事務所長(兼)農村整備班長) 石井淳

▽農地整備部次長(兼)換地班長(兼)総務企画部南事務所換地班長(農地整備部換地班長(兼)総務企画部南事務所換地班長) 寺田正樹

【副主幹】

▽総務企画部南事務所換地班副主幹(総務企画部南事務所換地班主査) 田村浩昭

▽総務企画部南事務所換地班副主幹(総務企画部南事務所換地班主査) 佐々木敦志

▽管理情報部施設整備班副主幹(管理情報部副主幹(東北農政局平野農業水利事業所)) 大久保匠

▽管理情報部施設整備班副主幹(管理情報部施設保全班副主幹) 伊藤淳一

▽管理情報部施設整備班副主幹(管理情報部集落環境班副主幹) 米谷瑞穂

▽農地整備部換地班副主幹(農地整備部換地班主査) 加藤和洋

【主査】

▽総務企画部政策・広報班主査(総務企画部広報・渉外班主任) 南聡洋

▽管理情報部施設整備班主査(管理情報部集落環境班主査) 福岡勝也

▽管理情報部施設整備班主査(農地整備部農地整備班主査) 畠山将志

▽農地整備部換地班主査(農地整備部換地班主任) 前山知之

【主任】

▽総務企画部南事務所換地班主任(総務企画部南事務所換地班技師) 畠山祐太

▽管理情報部技術・調整班、水土里情報センター室主任(管理情報部技術・調整班、水土里情報センター室技師) 大山雄平

【主事・技師】

▽総務企画部政策・広報班主事(総務企画部広報・渉外班主事) 寺澤藍

▽管理情報部付け技師【東北農政局旭川農業水利事業所】(管理情報部施設保全班技師) 富岡祥太

▽管理情報部施設整備班技師(管理情報部施設保全班技師) 櫻庭颯希

▽管理情報部施設整備班技師(管理情報部集落環境班技師) 齊藤大河

▽農地整備部換地班技師(総務企画部南事務所農村整備班技師) 工藤駿

【採用】

▽総務企画部政策・広報班主事 竹内麻里子 ▽秋田県多面的機能支援協議会主任 佐藤広二

▽管理情報部施設整備班技師 出原拓真 ▽農地整備部農地整備班技師 佐藤祥太 ▽農地整備部農地整備班技師 嵯峨瑞基

▽農地整備部換地班技師 久保田来希

【退職】(3月31日)

▽佐藤求(参事(兼)総務企画部長)

令和2年度

秋田県土地改良区統合整備推進協議会



3月9日(火)、令和2年度秋田県土地改良区統合整備推進協議会が開催された。当日は9名の委員(内、代理出席2名)と3名の幹事の出席により会議が行われた。

冒頭、本会会長である高貝委員長から、「本県農業は、農業農村整備事業の推進により、複合型生産構造への転換が確実に進んでおりますが、一方では、人口減少と高齢化を背景とした生産現場における労働力不足など、深刻な課題も生じてきております。このような情勢のなかで、本県農業が成長産業化として発展していくためには、引き続き『あきた型ほ場整備』を強力に進め、収益性の高い複合型生産構造への転換を加速するとともに、労働力不足への対応や生産性の向上が期待されるスマート農業の導入を見据えた基盤整備を進めていくことが重要である。

こうした事業を円滑に推進していくために、地元の意見・要望などの調整役として、また、土地改良施設の管理主体として、土地改良区が担う役割は益々重要になってきています。

さらに、農地中間管理機構や多面的機能支払交付金の活動組織からの事務受託など、土地改良区が担う役割は多様化してきている。

このため、土地改良区が、組合員や地域の要望に的確に応え、関係機関と適正な連携を図っていくためには、引き続き統合整備を積極的に進め、事務局体制を充実させるとともに、経費の節減などの合理化を図り、盤石な業務運営体制を構築する必要がある」と挨拶された。

議事に入り、本年度の事業として、4地区の協議会・研究会に委員・幹事として出席し指導・助言を行ったことや、1地区に研究会助成金を支出したなどの説明が行われた。次に来年度の事業計画案として、各地区の協議会・研究会に委員・幹事として出席し指導・助言を行うことや、1地区に研究会助成金、2地区に運営費助成金を支出予定である等の説明がなされた。いずれの議案についても出席委員全員の賛成により議決された。

議事後、秋田県農地整備課の舩谷課長から来年度の土地改良区の統合整備に向けた県の取組などについて情報提供があり、活発な意見交換の後、協議会を終了した。



秋田県の土地改良区統合整備推進状況

令和3年3月9日現在

No	組織名	関係土地改良区名	土地改良区数	備考
(合併推進協議会)				
1	山城水系・大森土地改良区統合整備協議会	山城水系 大森	2	H30.5.2研究会設立 参考面積1,449ha (合併予備契約調印式：令和2年7月31日)
2	湯沢雄勝地域土地改良区統合整備協議会	雄勝郡山田五ヶ村堰 湯沢市中央 稲川 羽後町	4	H29.7.27研究会設立 参考面積6,969ha (合併予備契約調印式：令和2年11月4日)
(合併研究会)				
3	新城川、天王、昭和地区土地改良区統合整備研究会	新城川 瀧上市天王 昭和	3	H28.12.22研究会設立 参考面積4,505ha
4	秋田市土地改良区統合整備研究会	仁井田堰 秋田市豊岩中央 秋田市旭川筋 秋田市孫左衛門堰 秋田市上北手猿田 秋田市上北手小山田 河辺郡芝野堰 左手子 雄和 雄和中央 河辺 秋田市上新城 新城川	13	R1.10.25研究会設立 参考面積7,122ha

土地改良区体制強化事業



土地改良区体制強化事業に関連した令和2年度秋田県管理運営体制強化委員会及び、秋田県受益農地管理強化委員会については、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮して、3月15日に書面による審議方法で開催されました。

各委員会資料から、令和2年度の主な事業実施状況について報告いたします。

秋田県管理運営体制強化委員会（施設・財務管理強化対策事業）

1 土地改良施設の診断・管理指導

・土地改良施設の管理指導業務実施状況（令和2年度）

区 分	指導土地改良区等数（単位：団体）					指導施設数（単位：カ所）								診断日数	
	土地改良区	市町村	農協	水利組合等	計	ダム	頭首工	用排水機	樋(水)門	ため池	水路	その他	計		
定期診断指導	37	5	0	0	42	5	22	36	7	36	0	0	(100) 106	34	
要請診断指導	定期対象	13	0	0	0	13	0	1	10	0	4	0	0	15	4
	定期対象外	9	0	0	0	9	0	2	9	1	3	11	0	26	13
計	59	5	0	0	64	5	25	55	8	43	11	0	(120) 147	(49) 51	

※上段に（ ）書きで計画、下段は実績を記載している。

※要請診断で定期対象と定期対象外の両方を実施している団体数は定期で計上している。

2 土地改良施設の管理等に関する苦情・紛争等の対策（R3.1.31 現在 土地連実施状況）

◇相談件数 29件

◇依頼人 土地改良区26件、市町村1件、個人1件、その他1件

◇相談事例
 ・滞納処分に関する手続きについて
 ・未収賦課金の処理方法について
 ・相続財産管理人の選任申立について 他

3 財務管理強化に関する指導等（R3.1.31 現在）

(1) 複式簿記会計に関する巡回指導

	土地改良区(連合)	現地指導回数	現地指導実施者(人)				その他指導回数	現地指導実施者(人)				合計指導回数	貸借対照表作成要否	複式簿記導入年度(予定)	備考
			会計指導員	会計の専門家	地方連合会	合計		会計指導員	会計の専門家	地方連合会	合計				
計	17土地改良区	33	88	0	0	88	0	0	0	0	0	33	要	—	

(2) 会計の専門家の配置

◇専門家の配置 税理士1名

◇相談対応 複式簿記会計の導入に関する相談件数（8件）

(3) 財務管理強化相談業務

ア. 相談窓口の開設 相談件数18件 ・会計経理の課題 など

イ. 会計指導員による指導監査等

- ・農業基盤整備促進事業に関する外部監査 — 3土地改良区で実施
- ・「会計指導員」認定試験 — 土地連職員2名合格

4 複式簿記導入促進特別研修会

令和2年9月30日 県内土地改良区及び関係団体に研修テキスト及びCDを配布

秋田県受益農地管理強化委員会（受益農地管理強化対策事業）

1 換地選定手法指導

新規事業開始の地区に対して、換地業務の仕組みや換地設計基準・評価基準の作成指導を実施。また、2年目の地区に対しては換地計画原案作成のための換地選定に関する指導を行う。

- ・換地技術者指導員 4名（内土地連職員 4名）
- ・指導地区数 17地区（面積 2,021.3 ha）

2 財務管理制度活用等推進・個別地区指導

(1) 普及・啓発活動

- ・普及啓発活動地区 3地区
- ・関係団体 能代市種土地改良区、八峰町沼田土地改良区、にかほ市土地改良区
- ・関係戸数 374戸

(2) 制度活用指導

- ・指導地区 1地区（財産管理制度の活用）
- ・関係団体 秋田県南旭川水系土地改良区
- ・関係戸数 311戸

3 研修会の開催

	研修の種類	研修の課目	開催日程	開催日数	開催地	研修対象者	参加人数(人)
①	小坂戸地区 換地委員等 実務研修	換地と換地委員 の役割について	R2.7.14	0.5日	由利本荘市	土地改良区職員・ 地区換地委員	15人
②	換地委員等 実務研修	換地と換地委員 の役割について	R2.8.28	1日	秋田市	土地改良区役職員・ 事業推進委員 他	43人
③	換地計画 実務研修	換地計画書の 構成について	R2.12.8	1日	秋田市	土地改良区役職員・ 換地処分事務従事者 他	56人

4 換地事務量総括表

区分	項目 種別	地区面積	計画原案	計画書作成	計画決定	換地処分	確定測量
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)
県 営	集積 加速化	47工区 7,859.9	9工区 1,122.6	5工区 556.7	2工区 251.1	2工区 251.1	8工区 816.5
	機構関連	10工区 311.7	4工区 90.0				
	合計	57工区 8,171.6	13工区 1,212.6	5工区 556.7	2工区 251.1	2工区 251.1	8工区 816.5

今年度で退職される4名の役職員の方々をご紹介します。

1. 所属・役職 2. 一言



佐藤 求

1. 参事(兼)総務企画部長
2. 昭和54年4月から42年間お世話になりました「水土里ネット秋田」を3月末退職いたしました。この間、会員並びにOBの皆様から多大なご指導を頂き深く感謝申し上げます。
4月から再雇用嘱託職員として引き続きお世話になりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



長谷川 昭博

1. 管理情報部 施設保全班・専門員
2. 平成29年4月より4年間の短い間でしたが、職員の皆様にはたいへんお世話になりました。また、現地に赴いた際には、会員の皆様のご支援、ご協力を頂き円滑な業務遂行ができましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

第21回 美しく豊かな農村づくり写真コンクール

2月5日(金)本会第1会議室にて写真コンクール審査会が行われ、入賞作品24点が決定しました。入賞作品については、本会HP「写真コンクール」のサイトにてご紹介しており、下記QRコードからもアクセス出来ますので是非ご覧ください。

<審査会の様子>



■QRコード



ベストあきた賞

「ふんばり」

藤原 直人
(撮影場所：潟上市豊川)



日本NN賞

「棚田秋景」

阿部 紀秋
(撮影場所：山形県山辺町大蔵)



秋田県農林水産部長賞

「朝霧の横倉棚田」

吉田 慶嗣
(撮影場所：藤里町横倉)

産直おらほの館



道の駅みねはまに隣接している産直おらほの館では、新鮮な野菜や山菜、漬物、お菓子など幅広く取り揃えています。また、館内の道のレストランはっばらで味わえる特産の「石川そば」や、季節のソフトクリームも人気です。

石川そば



峰浜石川地区に江戸時代から伝わる石川そばは、そば粉のつなぎに豆乳を使用するのが特徴で、豆乳のほんのりとした甘みを感じられます。八峰町にお越しの際は、ぜひご賞味ください。

白瀑神社みこしの滝浴び



毎年8月1日の白瀑神社例大祭に行われ、五穀豊穰、海上安全、商売繁盛などを祈願して、白装束の男衆が町内を練り歩いたあと、みこしを担いだまま滝つぼに入る勇壮な神事です。みこしが滝つぼに入るのは全国でも珍しいといわれています。

峰浜梨



明治時代より栽培されてきた峰浜梨は、抜群の風味が好評です。旬を迎える9月初旬から10月下旬にかけて、峰浜沢目地区の国道101沿いの果樹園を中心に、和梨・洋梨・ぶどうが直売されます。また、もぎ取り体験のできる店舗もあります。

八森いさりび温泉「ハタハタ館」



日本海を一望できる温泉が自慢の温泉宿泊施設で、八峰町の冬の風物詩ハタハタ漁をモチーフにした船風呂や、海岸をイメージした岩風呂が人気です。また、館内にあるレストランでは、地元食材を使った多彩なメニューを取り揃えています。



土地改良区の歴史とその施設

にかほ市土地改良区
竹内 幸男

当土地改良区は、行政合併の2年後に旧町単位にあった由利郡仁賀保町土地改良区（昭和27年設立）、象潟町土地改良区（昭和35年設立）、金浦町土地改良区（昭和50年設立）が新設合併により一市一土地改良区として平成19年4月1日に設立しました。（受益面積：2,570ha・組合員数：1,870人）

当地域の取水源は、鳥海山からの雪解け水や伏流水であるため水温が低く、水稻の生育に支障をきたしていたことから、冷たい川の水を幅広く、浅く、ゆるやかに流して太陽熱や外気温で水温を上昇させ、さらに落差工（段差）でもむ（混ぜ合わせる）ことを繰り返す仕組みが考案され、昭和2年に日本で最初の温水路が完成し、以後、上郷温水路群として5路線、仁賀保地域と金浦地域にそれぞれ1路線が整備され維持管理を行なってきました。

合併後は、温水路やパイプライン等の維持管理の他、平成28年には固定価格買取制度運用後、六郷東根発電所とともに県内で初となる小水力発電による売電を開始、維持管理事業や県営圃場整備事業を実施しながら、現在は、俳人の松尾芭蕉が訪れた象潟「九十九島」周辺の圃場整備事業（226ha）の実施に向けて調査計画を行なっているところです。

上郷温水路群（小滝温水路）



大正時代の終わり頃、東北配電（現在の東北電力）から発電所を作るための補償金を各集落の水田面積に応じて配分された象潟町上郷地域の長岡集落では、それを基に冷たい水を温めることに使うこととし、昭和2年、日本で最初の温水路（長岡温水路）が誕生しました。昭和4年には大森温水路、昭和18年には小滝温水路、昭和25年には象潟温水路が完成し、改修・延長等を経ながら現在に至っています。

名称	支配面積	延長	幅員	落差工
長岡温水路	80ha	919m	10.0m	30ヶ所
大森温水路	83ha	1,410m	10.0m	40ヶ所
水岡温水路	32ha	1,045m	6.0～8.6m	37ヶ所
小滝温水路	180ha	1,927m	12.4～20.0m	73ヶ所
象潟温水路	158ha	980m	10.0m	35ヶ所



金浦温水路に設置した畑野小水力発電施設



金浦温水路は昭和51～57年にかけて県営かんがい排水事業で整備されました。幅員が15m、深さが0.3m、延長が1,306m、落差工が23ヶ所、支配面積は288haです。金浦温水路の上流端に水力発電設備を設置して平成28年5月より売電を開始し、売電収益を土地改良施設の維持管理費に充当しています。

岱山温水路



岱山温水路は、昭和37～43年にかけて県営かんがい排水事業で整備されたかんがいと排水を兼ねた施設で、幅員が10～20m、延長が7,190m、落差工が92ヶ所、支配面積は894haです。例年5月の連休などには、県外ナンバーの車が訪れ、魚釣りを楽しむ姿が見られます。（果たして釣果は・・・？）

「随想」

シリーズ⑫

雄勝郡山田五ヶ村堰土地改良区

小坂

希



初めに、今年の冬は年末の大雪で農業施設の倒壊など多数の被害があり、被災されました皆様にはお見舞い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスは感染が公式に確認されてから1年を過ぎた今でも日常のあらゆる場面に大きな影響を与え続けていますが、これほどにも自分の生活が一変してしまふとは思っていません

でも、それは趣味にも影響を与えました。

私は地元の吹奏楽団に入っていて、年中活動をしていましたがこの1年はすべての行事が中止になってしまいました。楽団の一大イベント春のコンサートは毎年3月に開催しているのですが、こちらも2度目の中止となってしまいました。春のコンサートとは自分たちで企画をしてクラシックからポップスまで幅



広いジャンルの中から選曲を考えて2時間ほどのステージで一年間の集大成をお客さんに披露させていただく演奏会です。本来であれば練習の日々から解放され今頃は春コンロス・・・となっているところです。楽団に入つて20年間続けてきた私にとって大切な演奏会です。このご時世だから思いました。好きな事をやれていた幸せ、当たり前だった事が難しく我慢をしなければいけない事も多くなりました。今は音楽活動自体が自粛中です。私にとって音楽は癒しでストレス発散の場でもあるので1日も早い新型コロナウイルスの終息を願い、また仲間たちと音楽を奏でられる日を楽しみに待つばかりです。

連 合 会 日 誌

2月10日	第4回正副会長会議	本会役員室
2月19日	第6回監事会	本会第3会議室
2月19日	第4回理事会・第3回役員会	本会第1会議室
3月4日	全国水土里ネット理事会	オンライン
3月9日	秋田県土地改良区統合整備推進協議会	本会第1会議室
3月11日	秋田県農業公社第3回理事会	秋田市
3月12日	第63回通常総会	秋田市
..... 今後の行事予定		
3月25日	全国水土里ネット第63回通常総会(表彰式は中止)	東京都
4月1日	人事異動通知書交付	本会会長室



「湯沢市約400年の歴史」

水土里レポーター：湯沢市中央土地改良区
古関 峽太

湯沢市では、毎年2月の第2土曜日と翌日の2日間犬っこ祭りが開催されます。

犬っこ祭りでは、雪像の犬っこやお堂が作成され、夜にはライトアップもされるのでとても綺麗です。

今年は新型コロナウイルス感染拡大のため中止となりましたが、来年以降開催された際には足を運んでみてはいかがでしょうか。



リレー vol.24 感想文



初めて広報業務に携わりましたが、文章を書くという事がいかに大変か、痛感した1年間でした。来年度も面白い「あきたのとちかいりょう」づくりを目指して頑張りますので、引き続きよろしく願いいたします。

総務企画部 広報・渉外班

南 聡洋

編集後記

今年の冬は様々な地域で記録的な大雪に見舞われ、大変な被害に遭われた方も沢山いらっしゃいました。振り返ると、私自身も毎日の雪かきや通勤での車の運転等、例年の冬より大変だったと感じる事も多くあり、朝起きて「今日も雪か…」と気分が暗くなることも少なからずあったように思います。

また、この1年を振り返ってみるとコロナ社会にもだんだんと慣れ、マスクをすることがマナーとなりました。相変わらず会議、イベント等は中止を余儀なくされておりますが、いよいよワクチン接種が開始となり、一步一步前へ進んでいるように思います。

会員の皆様、関係者の皆様におかれましては、年度末でお忙しい日々をお過ごしかと思っておりますが、季節の変わり目でもあるので体調には十分に気をつけ、暖かい春をお迎えください。来年度も水土里ネット秋田をよろしく願いいたします。

(広報・渉外班 寺澤)

